

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）



平成 19年 2月 16日

上場会社名 株式会社 琉球銀行
(URL <http://www.ryugin.co.jp/>)

(コード番号:8399 東証第一部、福証)
TEL (098) 866 - 1212

代表者 役職名 取締役頭取 氏名 大城 勇夫
問合せ先責任者 役職名 取締役総合企画部長 氏名 金城 棟啓

本開示資料に記載する数値は、監査法人による監査を受けておりません。

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理における簡便な方法の採用有無：有 (詳細は5頁に記載しております。)

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：有 (詳細は5頁に記載しております。)

【連結範囲及び持分法の適用の異動状況】

連結(新規) 1社 (除外) 1社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	31,438	16.6	6,982	-	4,441	-
18年3月期第3四半期	37,695	14.6	12,173	-	7,864	-
(参考)18年3月期	54,299	14.6	2,429	71.6	1,375	77.3

	1株当たり 四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	152.43	111.28
18年3月期第3四半期	272.43	-
(参考)18年3月期	26.86	17.40

(注)1. 経常収益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期(前期)を示しております。

2. 平成18年3月期第3四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は、四半期純損失となったため、記載しておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	1,462,360	76,655	5.1	1,698.93
18年3月期第3四半期	1,472,583	84,923	5.8	1,555.83
(参考)18年3月期	1,500,202	91,094	6.1	1,748.85

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規程に基づき自己資本比率の基準を定める件」(平成5年3月31日付大蔵省告示第55条)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。なお、銀行法に基づく「連結自己資本比率(国内基準)」の予想値等につきましては8頁をご参照ください。

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	41,000	9,700	5,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 176円64銭

(注)1. 上記業績予想は現時点での予想数値であり、将来の様々な要因により変動することもあります。

2. 1株当たり予想当期純利益(通期)は、当四半期末の発行済普通株式数を用いて算出しております。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期末 (平成18年3月期 第3四半期末)	増減	(参考) 平成18年3月期末
	(A) 金額	(B) 金額	(A)-(B) 金額	金額
(資 産 の 部)				
現 金 預 け 金	28,083	35,409	7,326	41,845
コ-ルロ-ン及 び 買 入 手 形	35,584	45,460	9,876	85,352
買 入 金 銭 債 権	2,869	2,899	30	3,245
商 品 有 価 証 券	421	968	547	525
金 銭 の 信 託	2,996	1,116	1,880	2,996
有 価 証 券	300,092	252,525	47,567	262,913
投 資 損 失 引 当 金	-	1,719	1,719	-
貸 出 金	1,039,805	1,080,366	40,561	1,050,185
外 国 為 替 資 産	416	409	7	394
そ の 他 の 資 産	18,779	24,031	5,252	17,733
動 産	-	21,615	-	21,437
有 形 固 定 資 産	20,357	-	-	-
無 形 固 定 資 産	2,662	-	-	-
繰 上 延 税 金 資 産	25,482	27,633	2,151	25,728
支 払 倒 引 当 金	13,786	19,717	5,931	17,439
貸 倒 引 当 金	28,978	37,852	8,874	29,594
資 産 の 部 合 計	1,462,360	1,472,583	10,223	1,500,202
(負 債 の 部)				
預 借 用 金	1,334,786	1,343,178	8,392	1,358,312
外 国 為 替 債	3,781	2,873	908	3,298
社 会 為 替 債	66	51	15	79
信 託 勘 定 借 債	10,000	-	10,000	-
そ の 他 負 債	130	465	335	267
賞 与 引 当 金	14,043	12,500	1,543	18,984
退 職 給 付 引 当 金	109	106	3	413
再 評 価 に 係 る 繰 上 延 税 金 負 債	5,914	5,549	365	5,633
支 払 承 諾 債	3,086	1,573	1,513	3,089
支 払 承 諾 債	13,786	19,717	5,931	17,439
負 債 の 部 合 計	1,385,705	1,386,015	310	1,407,517
(少 数 株 主 持 分)				
少 数 株 主 持 分	-	1,644	-	1,590
(資 本 の 部)				
資 本 金	-	44,127	-	44,127
資 本 剰 余 金	-	29,635	-	29,637
利 益 剰 余 金	-	9,047	-	18,296
土 地 再 評 価 差 額 金	-	2,383	-	852
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	209	-	1,753
自 己 株 式	-	61	-	65
資 本 の 部 合 計	-	84,923	-	91,094
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 の 部 合 計	-	1,472,583	-	1,500,202
(純 資 産 の 部)				
資 本 金	54,127	-	-	-
資 本 剰 余 金	10,004	-	-	-
利 益 剰 余 金	11,188	-	-	-
自 己 株 式	74	-	-	-
株 主 資 本 合 計	75,245	-	-	-
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,289	-	-	-
繰 上 延 税 金 損 益	10	-	-	-
土 地 再 評 価 差 額 金	848	-	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	451	-	-	-
少 数 株 主 持 分	1,861	-	-	-
純 資 産 の 部 合 計	76,655	-	-	-
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,462,360	-	-	-

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増減	(参考) 平成18年3月期
	(A) 金額	(B) 金額	(A)-(B) 金額	金額
経 常 収 益	31,438	37,695	6,257	54,299
資 金 運 用 収 益	24,131	24,369	238	32,520
（うち貸出金利息）	(20,694)	(21,873)	(1,179)	(29,012)
（うち有価証券利息配当金）	(1,995)	(1,415)	(580)	(2,122)
信 託 報 酬	2	128	126	131
役 務 取 引 等 収 益	5,598	5,492	106	7,066
そ の 他 業 務 収 益	284	689	405	6,040
そ の 他 経 常 収 益	1,421	7,014	5,593	8,540
経 常 費 用	24,455	49,869	25,414	51,869
資 金 調 達 費 用	2,517	2,017	500	2,669
（うち預金利息）	(2,344)	(1,776)	(568)	(2,353)
役 務 取 引 等 費 用	1,808	1,871	63	2,340
そ の 他 業 務 費 用	84	99	15	110
営 業 経 費	15,739	15,843	104	21,207
そ の 他 経 常 費 用	4,305	30,037	25,732	25,541
経 常 利 益 (は 経 常 損 失)	6,982	12,173	19,155	2,429
特 別 利 益	1,003	589	414	1,000
特 別 損 失	74	584	510	614
税金等調整前四半期(当期)純利益 (は税金等調整前四半期純損失)	7,911	12,169	20,080	2,815
法人税、住民税及び事業税	3,201	4,742	7,943	3,260
法人税等調整額	-	-	-	2,204
少数株主利益	268	438	170	384
四半期(当期)純利益 (は四半期純損失)	4,441	7,864	12,305	1,375

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	44,127	29,637	18,296	65	91,995
当四半期中の変動額					
新株の発行 注2	10,000	10,000	-	-	20,000
剰余金の配当 注3	-	-	601	-	601
四半期純利益	-	-	4,441	-	4,441
自己株式の取得 注4	-	-	-	40,602	40,602
自己株式の消却 注4	-	29,632	10,960	40,592	-
土地再評価差額金の取崩	-	-	4	-	4
連結子会社の減少による利益剰余金増額	-	-	7	-	7
株主資本以外の項目の当四半期中変動額(純額)	-	-	-	-	-
当四半期中の変動額合計	10,000	19,632	7,108	9	16,750
平成18年12月31日残高	54,127	10,004	11,188	74	75,245

(単位：百万円)

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	1,753	-	852	901	1,590	92,685
当四半期中の変動額						
新株の発行 注2	-	-	-	-	-	20,000
剰余金の配当 注3	-	-	-	-	-	601
四半期純利益	-	-	-	-	-	4,441
自己株式の取得 注4	-	-	-	-	-	40,602
自己株式の消却 注4	-	-	-	-	-	-
土地再評価差額金の取崩	-	-	-	-	-	4
連結子会社の減少による利益剰余金増額	-	-	-	-	-	7
株主資本以外の項目の当四半期中変動額(純額)	464	10	4	449	270	720
当四半期中の変動額合計	464	10	4	449	270	16,030
平成18年12月31日残高	1,289	10	848	451	1,861	76,655

(注)1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.平成18年10月2日を払込期日とする第三者割当の方法により、第二種優先株式を発行したことによるものであります。

3.平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

4.平成18年10月5日開催の取締役会決議により第一種優先株式の一部を取得・消却したこと及び単元未満株式の買取によるものであります。

四半期財務情報作成のための基本となる事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社につきましては、設立により1社増加、現在清算手続き中のため当中間連結会計期間より連結範囲から除外した連結子会社1社があったことから、連結子会社5社、非連結子会社1社となっております。

(2) 会計処理における簡便な方法の採用

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

〔簡便な手続きの内容〕

法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、「法人税等調整額」は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

会計方針の変更

当四半期から変更した重要な会計方針はありません。

セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期(自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)

連結会社は銀行業以外に一部でクレジットカード等の事業を営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期(自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)

全セグメントの所在地は国内のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況説明資料

1. 損益の概況【単体】

当第3四半期は、前年度実施した住宅ローン証券化や貸出金利回りの低下等による貸出金利息収入の減少から業務粗利益、業務純益とも前年同期比マイナスで推移しておりますが、不良債権処理額の大幅減等により、経常利益、四半期純利益とも大幅な増益となっております。

なお、業務粗利益・業務純益・経常利益・四半期純利益ともに、当初予想の範囲で推移しており、第4四半期についても堅調に推移することが見込まれることから、平成18年11月24日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(単位:百万円)

	平成19年3月期		平成18年3月期	平成19年3月期 通期予想 (12カ月累計)	平成18年3月期 通期実績 (12カ月累計)
	第3四半期 (9カ月累計) (A)	前年同期比 (A)-(B)	第3四半期 (9カ月累計) (B)		
業 務 粗 利 益	23,567	1,195	24,762		38,079
資 金 利 益	21,185	852	22,037		29,410
信 託 報 酬	2	126	128		131
役 務 取 引 等 利 益	2,180	175	2,005		2,607
そ の 他 業 務 利 益	200	390	590		5,929
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	15,122	65	15,187		20,333
人 件 費	7,068	270	7,338		9,565
物 件 費	7,226	315	6,911		9,485
税 金	827	110	937		1,282
業 務 純 益 (一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前)	8,444	1,130	9,574	11,000	17,746
除 く 国 債 等 債 券 損 益 (5 勘 定 戻)	8,445	783	9,228		17,292
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入	600	673	73		2,144
業 務 純 益	7,844	1,804	9,648	11,000	19,890
う ち 国 債 等 債 券 損 益 (5 勘 定 戻)	0	346	346		453
臨 時 損 益	1,248	20,918	22,166		18,191
う ち 株 式 等 損 益 (3 勘 定 戻)	106	5,718	5,824		5,850
う ち 不 良 債 権 処 理 額	1,978	26,482	28,460		24,798
経 常 利 益 (は 経 常 損 失)	6,596	19,114	12,518	8,500	1,698
特 別 損 益	892	893	1		375
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益 (は 税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 損 失)	7,488	20,008	12,520		2,073
法 人 税 等 調 整 額	3,036	8,013	4,977		743
四 半 期 (当 期) 純 利 益 (は 四 半 期 (当 期) 純 損 失)	4,451	11,993	7,542	5,500	1,330

2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【連結】

	(単位：億円)		(参考)(単位：億円)
	平成18年12月末	平成17年12月末	平成18年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	152	259	153
危険債権	449	613	450
要管理債権	262	336	250
合計	864	1,209	855

(注) 1. 上記の計数は持分法適用会社を含んでおります。

2. 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。また、平成18年12月末の計数は、平成18年12月末を基準日として、資産の自己査定に基づき営業関連部署が自己査定を実施して算出した残高を計上しております。なお、新たに「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

3. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (実質破綻先債権、破綻先債権)

危険債権 (破綻懸念先債権)

要管理債権 (要注意先債権のうち、元金又は利息の支払が3か月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

(参考) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【単体】

	(単位：億円)		(参考)(単位：億円)
	平成18年12月末	平成17年12月末	平成18年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	96	183	99
危険債権	418	582	419
要管理債権	246	318	235
合計	761	1,084	755

3. 自己資本比率(国内基準)【連結】

(参考)

	平成19年3月末予想値	平成18年9月末
連結自己資本比率	10%台	12.50%
連結Tier 比率	8%台	10.62%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

<参考> 自己資本比率(国内基準)【単体】

(参考)

	平成19年3月末予想値	平成18年9月末
自己資本比率	10%台	12.37%
Tier 比率	8%台	10.48%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額【連結】

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成18年12月末				平成17年12月末				平成18年9月末			
	時 価	評価差額			時 価	評価差額			時 価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	2,673	22	19	41	2,066	4	17	21	2,505	21	14	35
株式	138	12	16	4	59	10	11	1	145	8	11	2
債券	2,285	33	0	34	1,673	15	2	17	2,038	25	1	27
その他	249	1	1	3	332	0	3	2	322	4	0	5

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、各四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用前、減損処理前。)と時価との差額を計上しております。なお、平成18年9月末の「評価差額」及び「含み損益」は、平成18年9月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後。)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。なお、時価のある子会社、関連会社株式は該当ありません。

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成18年12月末				平成17年12月末				平成18年9月末			
	帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	310	3	0	4	446	1	1	3	321	2	0	3

5. デリバティブ取引【連結】

(1) 金利関連取引

(単位:億円)

(参考) (単位:億円)

区 分	種 類	平成18年12月末			平成17年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取 引 所		-	-	-	-	-	-
店 頭	金利スワップ	10	0	0	20	0	0
合 計			0	0		0	0

平成18年9月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
10	0	0
	0	0

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

(単位:億円)

(参考) (単位:億円)

区 分	種 類	平成18年12月末			平成17年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取 引 所		-	-	-	-	-	-
店 頭	為替予約	22	0	0	0	0	0
合 計			0	0		0	0

平成18年9月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
0	0	0
	0	0

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引
該当ありません。(4) 債券関連取引
該当ありません。(5) 商品関連取引
該当ありません。(6) クレジットデリバティブ取引
該当ありません。

6. 預金・貸出金の状況【単体】

(1) 預金残高(未残)

(単位:億円)

	平成18年12月末	平成17年12月末
預金(未残)	13,379	13,463
うち個人預金	9,146	9,247
預金(平残)	13,365	13,443

(参考)(単位:億円)

平成18年9月末
13,595
9,051
13,396

(注)信託勘定を含んでおります。

(2) 貸出金残高(未残)

(単位:億円)

	平成18年12月末	平成17年12月末
貸出金(未残)	10,390	10,807
うち住宅ローン	2,768	3,164
貸出金(平残)	10,165	10,528

(参考)(単位:億円)

平成18年9月末
10,537
2,759
10,086

(3) 預り資産の残高(未残)

(単位:億円)

	平成18年12月末	平成17年12月末
国債	645	516
投資信託	1,124	832

(参考)(単位:億円)

平成18年9月末
605
1,025